

「生命科学・医学系研究に関する情報公開文書」

研究機関名：東北医科薬科大学病院

受付番号	2023-2-024
倫理審査（初回審査）	2023年6月23日
研究課題名	術中癒着防止材使用による術後腸閉塞予防効果の検討
研究の対象	2018年1月1日から、2022年12月31日に当院にて大腸癌の診断で根治手術を施行された患者
研究の目的・方法	対象患者の病名、術式、術中の癒着防止材の使用の有無、術後経過における腸閉塞発症の有無、その他の合併症の有無等を比較検討する。 ・研究実施期間：2023年6月26日～2025年12月31日
調査データ該当期間	西暦2018年1月1日～西暦2022年12月31日
研究に用いる試料・情報の種類	1) 研究対象者背景 性別、年齢、入院・外来の別、身長、体重、合併症、既往歴、現病歴、前治療の有無 2) 臨床経過 術後腸閉塞発症の有無、再入院、治療内容、治療後の経過、 3) 手術に関連する情報 術式、手術記録、癒着防止剤の使用の有無
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の患者さんの個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 【照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先】 東北医科薬科大学病院 消化器外科 佐藤好宏 TEL : 022-259-1221（内線 6502） E-mail : ysato@tohoku-mpu.ac.jp

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：上記「お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜個人情報保護法第 21 条＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

当院が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、当院の職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。診療情報に関する保有個人情報については、東北医科薬科大学病院 医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「個人情報保護方針」をご覧ください。

【東北医科薬科大学病院 個人情報、患者さんの権利】

https://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/about/privacy_policy.html

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜個人情報保護法第 33 条＞

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合